



# 玉名ロータリークラブ週報

2018  
?  
2019



インスピレーションになるう

R I 会長	■	バ	リ	ー	・	ラ	シ	ン
地区ガバナー	■	高	山	泰	四	郎		
会長	■	本	田	正	美			
幹事	■	田	中	雄	三	郎		
公共イメージ向上・IT委員長	■	西	嶋	興	生			

例会日 ■ 毎週木曜日 / PM12:30~13:30

例会場 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 50-1 司ロイヤルホテル内  
TEL(0968)73-8888 FAX(0968)73-8008

事務所 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 540-1-102  
TEL(0968)73-3399 FAX(0968)74-3939

平成 30 年 8 月 9 日 No.2399

玉名RCメールアドレス [jimu@tamanarc.org](mailto:jimu@tamanarc.org)

ホームページ <http://www.tamanarc.org/>

## 【来訪者紹介】

玉名市市長 藏原隆浩様

## 【会長の時間】 本田会長

この後玉名市長様におかれましては、卓話のほうを宜しくお願い致します。まだまだ猛暑が続く中で会員の皆様も熱中症など体調管理には十分注意してください。天気予報では来週あたり少し雲マーク出てるみたいなので少し期待しています。

ご報告ですけれども、8月5日日曜日に熊本市内のメルパルク熊本の方で米山記念奨学委員会のセミナーが開催され玉名ロータリーより小関会員・鶴田会員が出席され大変お疲れ様でした、ありがとうございました。



8月9日で検索したところ、今から73年前、1945年8月9日午前11時ごろ長崎県で日本で2つ目の原子爆弾が使用されました。その結果約7万4千人の市民が死亡、約7万5千人が重軽傷を負いました。この日を境に世界中で平和活動が少しずつ、動き出し又ロータリーも平和活動が本格的に動き出したのではと思います。また同じ日にハグの日ということで広島市の「ハグの会」が2007年に制定されたそうです。

又芸能界の有名人では黒柳徹子の誕生日だそうです。話は変わりまして玉名で就活の話ですけど時間が余り無いのでクラブの職業奉仕委員会委員長の杉谷委員と社会奉仕委委員長の広瀬会員と協力して進めてください。

## 【幹事報告】堀本副幹事

- 国際 R より、2018-19 年度地区大会登録に関する  
お願いが来ています。  
日時 11 月 16 (金) 18 : 20 ~ 20 : 40  
米山奨学生・ローターアクト皆様は参加対象と  
なります。
- 国際 R より、R 財団研修セミナー(大分・熊本)開催の  
案内が来ています。申込期日 8 月 31 日 (金)  
大分開催 日時 : 9 月 15 日 (土) 13 : 00 ~ 16 : 30  
場所 : 中津商工会議所 3F 会議室  
熊本開催 日時 : 10 月 6 日 (土) 13 : 00 ~ 16 : 30  
場所 : 小川総合文化センター・ラポート  
2F 研修室
- 熊本県青少年育成県民会議会長より、第 40 回  
「少年の主張」熊本県大会開催についての案内が  
来ています。日時 : 9 月 8 日 (土) 午後 1 : 00 ~  
午後 4 : 00 までの間、場所 : 菊池市文化会館。



## 【スマイル報告】大石委員長

- 本田会長・堀本副幹事・・・蔵原市長様ご来訪、及び卓話ありがとうございます。
- 宮本浩さん・・・蔵原市長様のご来訪心から歓迎します。本日は見舞い有難うございました。日ごとに神経も手術のお陰で腰から足の末崎まで感じる様になりつつあり、後は、腰周りが安定すればと思っております。お見舞い金は、若者の為に米山記念奨学に寄付させていただきます。  
寄付金 (10000 円)。
- 渡邊知さん・・・市長様には、皇居勤労奉仕の記念碑として「尊皇愛国」の文字を石碑に揮毫頂き、神社境内に建立させていただきました。多くの方に喜んでもらいありがとうございます。
- 千蔵さん・小関さん・村上さん・坂梨さん・前田さん・杉谷さん大石さん (ボックスにスマイル)  
・・・蔵原市長様の卓話ありがとうございます。楽しみにしています。
- 小篠さん・田原さん・中嶋さん・深見さん・松崎さん・渡邊太さん・山田司さん・  
山田邦さん・鶴田さん・吉田彰さん・福田さん・西田さん  
・・・蔵原市長様の卓話ありがとうございます。
- 井上さん・・・蔵原市長様の卓話ありがとうございます。来週 41 歳になります  
皆様のお陰様で 41 ヨイスタートとなります。バースデープレゼントを  
ありがとうございました。
- 吉田光さん・・・前回は会議の為欠席致しました、誕生日のお祝いありがとうございます。  
本日は蔵原市長様の卓話ありがとうございます。
- 吉岡さん・・・本日は、蔵原市長様のご来訪心から歓迎します。卓話ありがとうございます。  
平野会員より、先日は、お見舞いありがとうございます。順調に快復しております。

田畑さん・・・蔵原市長様のご来訪心から歓迎いたします。  
 松本さん・・・蔵原市長様のご来訪心から歓迎します又本日は、卓話ありがとうございます。  
 前田さん・・・本日は、蔵原市長様の卓話ありがとうございます。  
 古賀さん・・・蔵原市長様のご来訪心から歓迎します。欠席します、申し訳ありません。

前回までの累計	¥124, 000
今 回	¥ 40, 000
合 計	¥164, 000

**【出席報告】大石委員長**

本日の出席	会員数	50 (46) 名	欠席者	古賀 村田 野田 西嶋 小山 志賀 田中 上村 上田継 山口 山村
	出席数	35 名		
	出席率	76.09%		
前回の出席	前回出席数	29 名	前回のメイクアップ	小関 井上
	修正出席数	31 名		
	修正出席率	68.89%		
出席規定適用免除者		7 名		

**【今後のプログラム予定】**

- 8/16 定款第 8 条第 1 節に基づき休会
- 8/23 会員増強委員会企画

## 【本日のプログラム】卓話:玉名市長 藏原隆浩様

### 1) 出身、玉名市の印象

熊本市生まれ、熊本市育ち。  
大学を卒業し、第一信用金庫に入行。  
結婚後、妻の実家、玉名市築地に住み始め、妻の父が亡くなったことを機に妻の実家である“村田自動車”を継ぐ。(玉名に来て30年)

玉名の方と話すとき、よく「玉名にはなにもない」と言われる・・・玉名に来て、小岱山、菊池川、玉名平野、有明海と、自然環境も素晴らしい地域であり、新幹線の新玉名駅ができ、県北で唯一の4年制大学である九州看護福祉大学、そして高校が5校ある。これだけのものが揃っている地域は他にはなかなか無く、玉名はもっと輝くことができると思っているし、必ず輝かせるという強い信念で市政運営に携わっている。



### 2) 市政の現状

市長に就任してこれほど課題を抱えている自治体はそうないというくらい多くの課題があります。市民会館の建設や、中央病院の問題、有明消防本や九州看護福祉大学の経営の問題など、箱物に限らずソフト的な問題も含めて、一筋縄ではいかない問題ばかりであり、それを一つ一つ片付けている途上にあります。市民会館建設においては、現在工事に入りました。決して理想のものではありませんがこれまでの流れや補助金の問題など、行政の継続性、連続性を重んじ熟慮した結果、建設場所や規模等を決断し、着工いたしました。

建設会社には、地元に対しての経済効果に配慮した、下請け業者はもとより、衣食住に関する物においても地元で消費してもらうようお願いをしている。中央病院においては、医師会病院と経営統合し、熊本県北病院として建て替えを行い、平成32年10月での完成を予定しております。建設の問題や経営内部の問題等、多くの問題がありますが、一番大切なのは医師の確保であります。医師数によって病院の経営が左右されるわけであり非常に繊細な問題でもあります。大学病院とのつながりを重んじながら、病院経営の問題を判断していかなければならないと思っています。



市役所内部におきましては、事務処理ミスなどの不祥事も重なり、市民の皆さんの信頼も失墜しているところではありますが、一度膿を出し尽くさなければ、役所に対する信頼を取り戻すことはできないと思っております。職員への訓示を行い来庁者への接客を厳しく指導する反面、私自身も登庁する際には正面玄関から入り、職員や来庁者に対して、大きな声で挨拶をし、直接市民のご意見をお聞きし、担当部署へつな



ぐなど、そういった姿を職員へも見せながら、役所内部を変えていかなければならないと思っております。現在は庁舎内にBGMも流させていただき、少しずつではありますが、明るい雰囲気になったという声も聞こえてまいりました。

### 3) 地域経済の活性化

来年1月に玉名市の名誉市民である金栗四三先生を主人公にしたNHK大河ドラマ「いだてん」の放送が始まります。玉名市といたしましても千載一遇のチャンスということで、その経済効果を一過性に終わらせないためフルマラソンを実施することとし、金栗先生を中心とした、玉名ブランドを国内外に発信していかなければならないと思っております。



フルマラソンコースについては複数のコース案を考え3案に絞られており、今後検討会議を経て実行委員会で決定していきます。運営にあたっては職員は当然のこと、大学生、高校生や一般の皆様にもボランティアの要請や、沿道での応援などご協力を賜り、ランナーの皆さんに元気を与える大会にできるよう、市の総力をあげていかなければならないと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

また花火大会や大俵まつりを実施しておりますが、地元で経済効果があるのかということに非常に危惧しており、ふるさとセールス課とも協議をしながら知恵を振り絞って経済効果ということに主眼をおいて取り組みをしております。

農業においてもどうやって儲かってもらうのかということを考え、玉名のブランドを向上させるためにはという話しを市場関係者とする中で、一番大切なのは話題性であり情報発信力の強化が必要であるということが出てきます。そこで今年度から従来の広報公聴係の業務を見直し、地域振興課の中に様々な玉名市の情報をタイムリーに発信していく情報発信係を設置し、情報発信力を強化しながら玉名のブランド力を向上させていくことに取り組んでおります。

### 4) 人口減少問題

玉名市では毎年500人ほど出生しているが、その反面800人の方がお亡くなりになり、その差が300人あるが、これを埋めるのが難しく、人口減少に歯止めをかけるためには、定住促進に取り組まなければならないと思っており、それには当然企業誘致の対策も必要になってまいります。現在は、民間との連携で、工業団地の整備を支援する事業として、市が民間の土地を活用させていただき、企業誘致先として利用することができるならば、市がインフラ整備をやるという取り組みにシフトしております。

また、4月から玉陵小学校が開校し、廃校となった小学校跡地を活用して、地域との連携が図れる民間企業に入っただけりよう、プロポーザルで公募をするようにしてあります。企業誘致を行うことは当然ですが、併せて子育て支援を手厚くしていかなくてははいけません。10月からは子ども医療費の現物給付が実施する運びとなります。そして、教育環境も他の自治体より優れた環境を作らなくてはならず、高齢者福祉も充実させなければならない。住む事に事欠かない、住むには本当に良い環境だと言われるような自治体にしていかなくては定住移住につながらないし、人口減少に歯止めがかからないと思います。



30年後の将来、亡くなる方が少なくなって出生者数が現状維持もしくは微増していく地方都市と、亡くなる方が大幅に増え、出生者数が現状のままの大都市圏では人口分布が逆転現象となると言う専門家の方もあります。人口減少に歯止めをかけるための努力は、多岐にわたる政策をコツコツとやりながら生産者年齢人口を確保し続けていくことで子どもを増やしていく、そういった取組みが必要であると思っております。

『玉名をもっともっと輝かせたい』という思いの中で、  
市政運営に携わっております。

